公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	SAI小倉下曽根教室（児童発達支援）		
○保護者評価実施期間	2024年 3月 1日		～ 2025年 3月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 7名
○従業者評価実施期間	2024年 3月 1日		～ 2025年 3月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月17 日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか。	季節の行事や四季を感じる事ができる活動などを行っている。 また、活動も毎回同じにならないように考えている。	天候が悪い時は活動が限られてくるため、室内での活動について情報収集している
2	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	送迎時や保護者様のお迎え時に、お子様のその日の様子やご家庭での様子、お悩み事等をお聞きしアドバイスや助言、情報共有を行っております。	今後は情報交流会やお茶会などを行い、相談しやすい環境を作っていけたらと思います。
3	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	事業所内で置いたヒヤリハット等を全事業所内で共有している。他事業所でのヒヤリハット等を踏まえ事業所内で起きた際どうするかを話し合いをしている。	事業所全体で共有し、環境調整を行い安全で安心して過ごせる事業所作りを行う。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	開所して間もなく環境が整ってなかった。内部や外部より講師等を招き研修等を今後は定期的に行えるようにスケジュールを作成する。	保護者様やご家族様の研修会や情報交流会等、親子イベント等が少なかった為、今後勉強会や交流会等実施できるようにする。
2	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	事業所内での活動になってしまい、外部の同世代の児童との関りが持ててなかった。今後、情報を収集しイベント等に参加できるように活動の幅を広げていく。	地域イベントの情報を収集して参加できる環境を増やして行きたいと思います。また、地域になる施設等を活用する機会を増やして行きたいと思います。
3	虐待防止委員会及び身体拘束適正化検討委員会を定期的に開催し、その結果について従業者に周知徹底しているか。	虐待防止委員会の設置自体は事業所内で行っているが、不定期な活動のため結果についても周知徹底が出来ていない。	虐待防止委員会の開催の頻度を決定し定期的に開催するとともに、その結果について書面で事業所内に公表、周知徹底を行う。